

# インフルエンザ流行開始に伴う注意喚起について

平成23年12月26日

保健予防課感染症係

中尾（3132） 古川（3135）

0742-22-1101（代表）

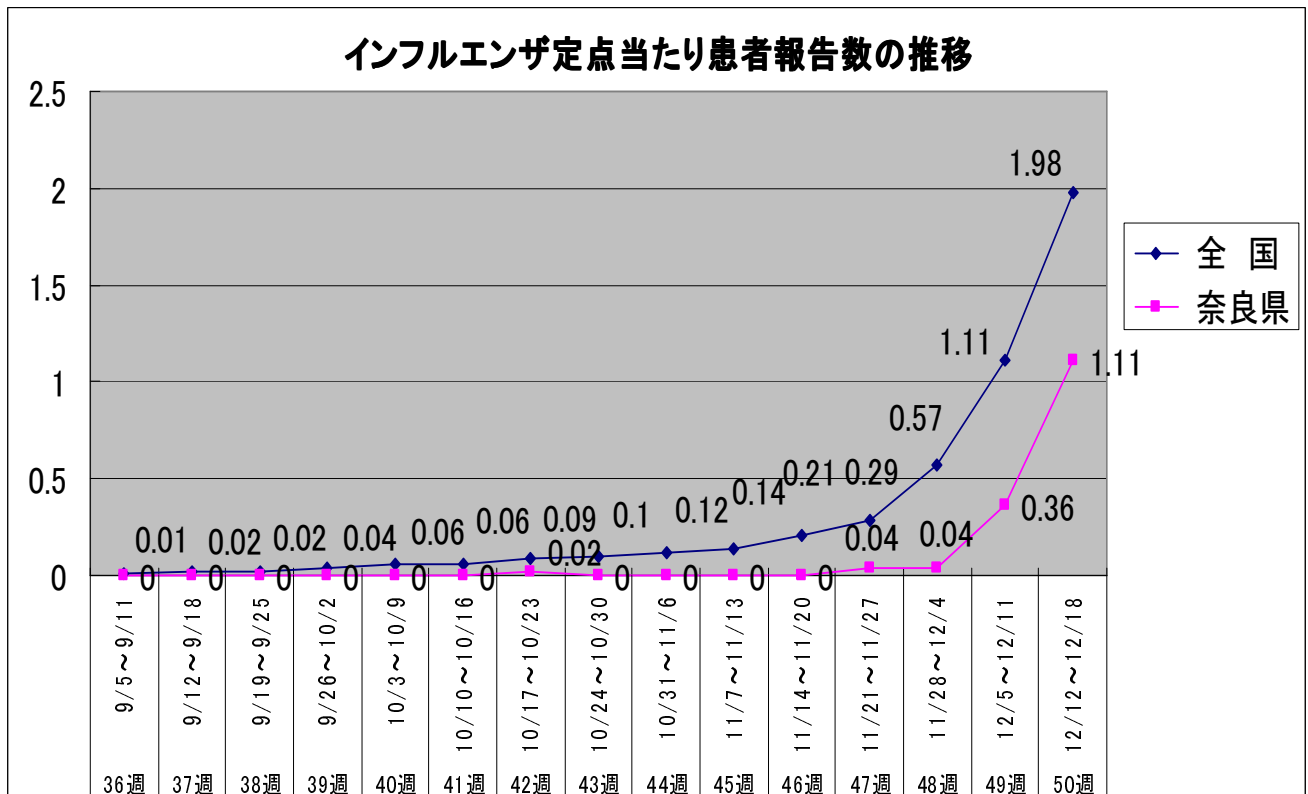
0742-27-8612（直通）

奈良県では、第50週（12月12日～12月18日）のインフルエンザの定点当たり患者報告数が「1.11」となり、流行開始の目安となる「1」を超えました。（全国のインフルエンザ定点当たり患者報告数は「1.98」となっています。）

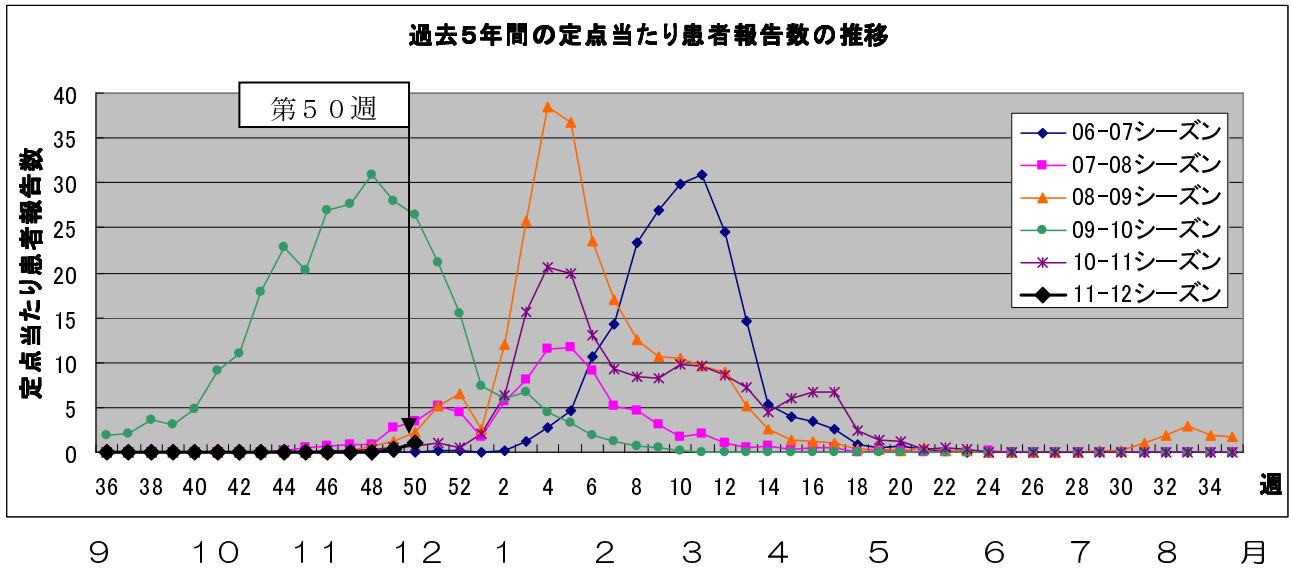
インフルエンザは、例年1月から2月にかけて流行のピークとなります。感染予防と感染拡大の防止のため、外出先から帰ったらこまめに手洗いやうがいをしましょう。また、咳やくしゃみの症状があるときはマスクをするなど、咳エチケットを徹底しましょう。

ワクチンは重症化を防止するうえで有効です。まだ接種されていない方はできるだけ早く接種することをおすすめします。

## ○ 発生状況



○奈良県における過去5年間の推移



※ 定点とは県が指定した医療機関で、インフルエンザについては55か所の医療機関から週1回患者数が報告されます。(患者報告数が「1」を超えれば流行開始とされています)

○地域別の状況

保健所管内別では、奈良市、葛城で患者報告数が「1」を超えています。

第50週の保健所管内別定点当たり報告数。

| 奈良市  | 郡山  | 葛城   | 桜井 | 吉野 | 内吉野 |
|------|-----|------|----|----|-----|
| 2.91 | 0.5 | 1.91 | —  | —  | —   |

○ウイルスの検出状況

奈良県におけるインフルエンザウイルスの検出状況は、第42週以降の検出総数11件のすべてからA香港型が検出されています。(その他の型は検出されていません。)

## 県民の皆様へ

### ◎できるだけ早くワクチン接種を行いましょう

ワクチンは接種後約2週間後から効果を発揮するとされています。

糖尿病や心疾患など基礎疾患をお持ちの方、妊婦、小児、高齢者の方は重症化する場合があるので接種をお勧めします。

### ◎できるだけ感染をしないように下記のことを心がけましよう

手洗いやうがいは、感染予防の基本です。外から帰った時など、こまめに手洗い、うがいをしましょう。

外出する際はマスクを着用しましょう。

十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がけましょう。

乾燥を避けて、適度な湿度を保ちましょう。

### ◎人にうつさないために咳エチケットを徹底しましよう

咳、くしゃみの症状があるときはマスクをするなど、咳エチケットを徹底しましょう。

インフルエンザにかかったかなと思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。